

会津若松市立行仁小学校等施設整備に向けた基本的な考え方

平成29年2月

会津若松市

1 趣旨

行仁地区の各公共施設は、行仁小学校をはじめとして、老朽化が進んでおり、改築や修繕が必要な状況です。特に、行仁小学校については、耐震化を図るため早急に改築を進めることが必要です。

本市では、将来にわたる持続可能なまちづくりの実現に向け、「公共施設等総合管理計画（平成28年8月策定）」に基づき、今後の公共施設の建替えや改修などについて、市民の皆様とともに検討しながら、機能の複合化や予防保全などの具体的な取組を進めることとしております。

行仁小学校の改築においては、地域の公共施設とそれを取り巻く課題を解決し、これまで以上に効率的で使いやすい施設となるよう、土地の有効利用や機能の複合化なども含め、行仁地区の皆さんと一緒に検討しながら整備してまいります。

2 整備コンセプト

行仁小学校の歴史と伝統を継承し、子どもたちの学びと健やかな成長を支え、地域の強いきずなを育む場として、多世代の人々が集う、学校教育やコミュニティ活動、防災などの拠点となる施設を整備します。

3 複合化を検討する施設

行仁小学校の改築にあたっては、以下の施設の機能を複合化した地域拠点施設として整備することを基本とします。

最終的に複合化する施設の機能は、平成 29 年度の基本設計に向けたより具体的な検討の中で決定します。

- (1) 小学校（現地改築）
- (2) こどもクラブ
- (3) コミュニティセンター
- (4) 消防屯所

※消防屯所の複合化については、安全面や学習環境面などへの影響を考慮し、適正な配置について検討していきます。

※現在の行仁コミュニティセンター及びすずらん寮の敷地は駐車場とするなど、有効活用していきます。

■施設（機能）配置図



地図出所：『© OpenStreetMap の貢献者』

4 複合施設の機能別整備の考え方 (「※」 = 各機能共通)

(1) 小学校

- ①ユニバーサルデザインに配慮した安全・安心で使いやすい施設とします。
(※)
- ②地球環境にやさしい省エネや再生可能エネルギー等の設備を備えます。
(※)
- ③他の施設機能の共用を検討します。また学校施設を地域へ開放します。
- ④災害時の避難場所など、地域の防災拠点としての機能が十分に発揮できるようにします。
- ⑤多様な学習活動に柔軟に対応できるようにします。(※)
- ⑥普通学級及び特別支援学級の数は、今後の児童数の見通しを踏まえ、概ね 13 学級を基本とした施設の規模とします。
- ⑦狭隘な敷地であるため、建物の高層化やプールの適正配置を検討します。
- ⑧グラウンドは、適正な規模となるよう施設配置を検討します。

(2) こどもクラブ

- ①利用する児童の健全育成のため、安全・安心な居場所を確保します。
- ②小学校や地域と連携できる環境を整えます。

(3) コミュニティセンター

- ①多世代の人々が交流し、多様な活動を行う地域活動の拠点とします。
- ②施設を相互に利活用（共用）できるように検討します。

(4) 消防屯所

- ①地域の消防や防災活動などの拠点とします。
- ②将来の防災の担い手育成など、子どもが消防団を身近に感じる環境を整えます。

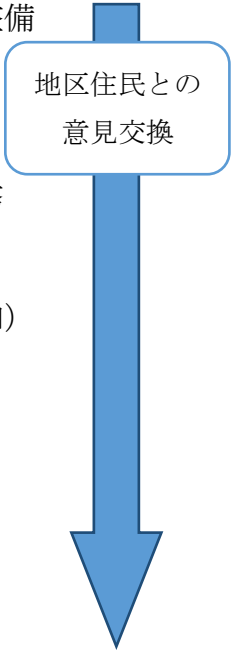
(5) その他（各施設駐車場スペース）

○駐車場スペースは、現在の行仁小学校、行仁コミュニティセンター及び
すずらん寮の敷地を有効活用するなど、適正な配置を検討します。(※)

5 複合施設の管理運営の考え方

- (1) 複合化する専用・共用部分の管理区分を明らかにし、また、屋外環境・
屋外設備等も管理区分を明確にしていきます。
- (2) 複合施設では、施設ごとに会計区分を明らかにし、また、光熱水等の使
用量を施設ごとに把握し、かつ建築設備を区分別に運転できるようにして
いきます。
- (3) 清掃、警備等の業務は効率化を図り、必要に応じて民間などに委託して
いきます。
- (4) 複合化する各施設の諸活動を相互に支障なく円滑に実施するため、各施
設の責任者、実務担当者等から構成する連絡協議組織を設置するなど、定
期又は随時の情報交換、連絡協議等を行っていきます。

6 整備スケジュール（予定）

時期	内容
平成 28 年度	「会津若松市立行仁小学校等施設整備 に向けた基本的な考え方」決定 
平成 29 年度	整備方針策定支援及び基本設計業務 業者選定（プロポーザル） 地区住民との意見交換会（業者参加） 整備方針決定 基本設計、地質調査
平成 30 年度	実施設計
平成 31 年度	建築工事（2 ヶ年継続事業）
平成 32 年度	建築工事完成
平成 33 年度	4 月開校 現校舎等解体、外構（グラウンド等）工事